



福証IRフェア ご説明資料

OSK 大石産業株式会社

証券コード：3943

SINCE
1925

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼
申し上げます。

当社は、今後も付加価値のある製品開
発を行い、創業100周年を迎える
2025年に向けて、お客様、社員、株主
の皆様にとって「**夢のある明るい未来
を包む企業**」を目指してまいりますの
で、変わらぬご支援を賜りますよう宜し
くお願い申し上げます。



代表取締役社長 山口 博章

1. 大石産業のご紹介
2. 事業内容
3. 製品開発
4. 環境活動
5. 連結売上高・経常利益推移
6. 中期経営計画
7. 配当方針、株主優待



『つつむ大石産業』

包装資材の総合メーカー

(パルプモールド、フィルム、紙袋、段ボール等)

食品から工業品まで色々なものを包む会社



1925年4月 福岡県北九州市 八幡で創業

2025年で創業100周年



創業	1925年4月
設立	1947年2月
資本金	4億6,640万円
従業員	354名 (グループ 588名)
売上高	217億円 (2023年3月期・連結)
本社所在地	北九州市八幡東区桃園二丁目7番1号
生産拠点	福岡(鞍手、直方、小倉)、茨城(北茨城)、 青森(八戸)、埼玉、マレーシア(ジョホール州)
営業拠点	東京、大阪、青森、北海道、茨城、埼玉、福岡、 熊本、大分、長崎、シンガポール
営業品目	産業用包装資材の製造販売 (パルプモールド、フィルム、重包装袋、段ボール等)
グループ会社	CORE PAX(M)、ENCORE LAMI、 柳沢製袋(株)、(株)アクシス

※2023年9月末時点

CORE PAX(M) SDN.BHD.

クラフト重包装袋の
製造・販売

ENCORE LAMI SDN.BHD.

ラミネート製品の
製造・販売

柳沢製袋株式会社

クラフト重包装袋の
製造・販売

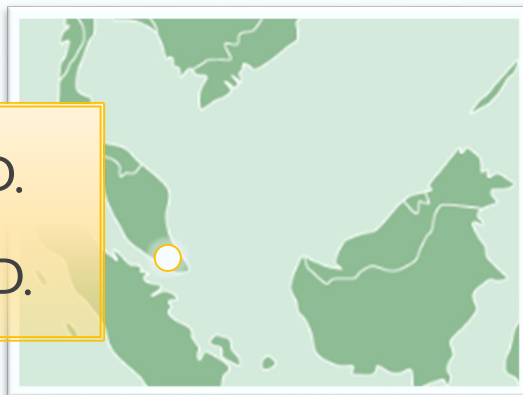
株式会社アクシス

基幹系・情報系システムの
開発・販売・保守等

1.会社紹介 拠点マップ

マレーシア・シンガポール

- CORE PAX(M) SDN.BHD.
同社 シンガポール営業所
- ENCORE LAMI SDN.BHD.



北海道

● 苫小牧営業所

青森県

● 八戸工場
青森営業所

福岡県

- 本社
- 鞍手工場
- 小倉工場
- 直方工場
(株)アクシス

埼玉県

● 柳沢製袋(株)

茨城県

● 茨城工場
茨城営業所

東京都

東京営業所

大阪府

関西営業所

福岡県・熊本県
長崎県・大分県
北九州営業所
熊本営業所
長崎営業所
大分営業所

- パルプモウルド
- 段ボール
- フィルム
- 重包装袋

- 1925年 大石商店創業 藁工品・麻袋製品の販売
- 1947年 株式会社大石商店設立 スコップ等の製造・販売を開始
- 1949年 紙袋製品の製造・販売を開始
- 1953年 段ボール製品の製造・販売を開始
- 1963年 パルプモールド製品の製造・販売を開始
- 1967年 樹脂袋の製造・販売を開始
- 1976年 フィルム製品の製造・販売を開始
- 1980年 福岡証券取引所に株式上場**
- 1985年 クラフト紙袋業界初の海外進出
- 1986年 北九州市に株式会社アクシス設立
- 1990年 マレーシアにCORE PAX(M)SDN.BHD. 設立
- 1994年 シンガポールに シンガポール営業所開設
- 2013年 マレーシアに ENCORE LAMI SDN.BHD. 設立
- 2019年 柳沢製袋株式会社を子会社化
- 2022年 東京証券取引所第二部（現スタンダード市場）に株式上場**
- 2025年 創業100周年**

※数字は2023年3月期の売上金額

売上高 217億円
(2023年3月連結)

その他事業 約3億円



重包装袋事業
約66億円
(海外含む)



パルプモールド事業
約56億円

包装機能材事業

52%

緩衝機能材事業

45%



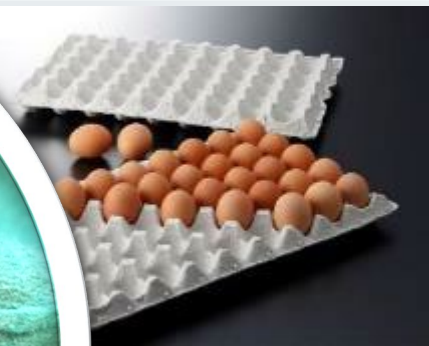
フィルム事業
約46億円



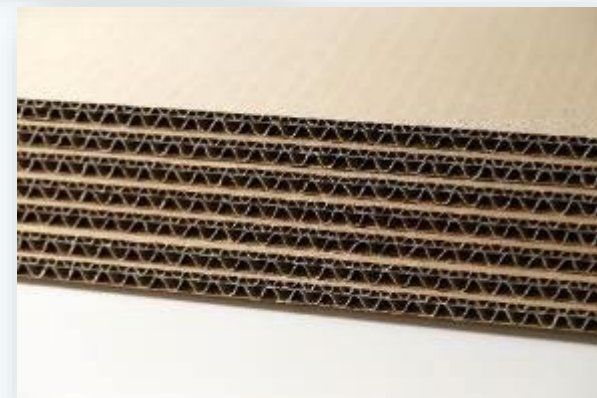
段ボール事業
約32億円

成型品 約11億円

- ◎ パルプモールドで国内シェアNO.1
- ◎ 1963年に生産開始、福岡・茨城・青森に3工場
- ◎ 古紙を主原料とし環境負荷軽減に貢献
- ◎ 通気性・吸湿性に富み、緩衝性が高い
- ◎ 用途：りんごトレイ等の各種青果物、鶏卵トレイ、工業用途



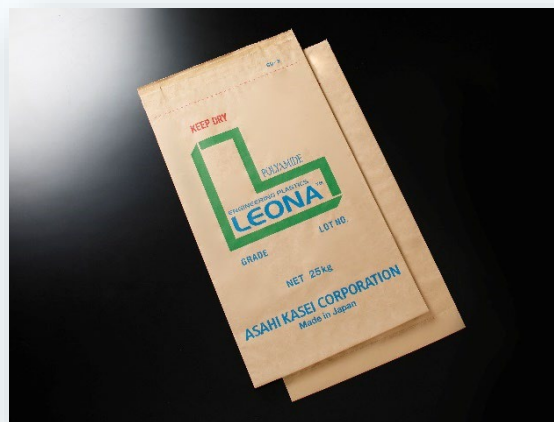
- ◎ 1953年に生産開始、福岡に1工場
- ◎ 国内リサイクル率は95%以上と環境に優しい包装資材
- ◎ 地域密着による迅速な生産体制を整備
- ◎ 用途：工業分野、農業分野で広く使用されている



- ◎ **ポリスチレンラミフィルムで国内シェアNO.1**
- ◎ 1976年に生産開始、福岡、茨城に2工場
- ◎ 用途：食品トレー装飾用途、医療品用用途、
容器蓋材用接着フィルム等
- ◎ 2018年に食品トレー成型事業開始



- ◎ 1949年に生産開始、福岡・埼玉・マレーシアに4工場
(小倉、柳沢製袋(株)、CPM、ECL)
- ◎ 1985年に**海外進出(業界初)**
- ◎ 用途：小麦粉等食品、合成樹脂、化学品等
- ◎ 柳沢製袋(株)において、食品製造認証 **FSSC22000**を取得
- ◎ CPMにおいて、食品製造認証 **ISO22000**、**ハラール認証**を取得
- ◎ ASEAN地域の発展とともに、今後も成長が期待される



- ◎ ゆりかーご・・・いちごを守る新型包装容器
- ◎ 2008年に生産開始、福岡に1工場
- ◎ 新設備を導入し、生産拡大中
- ◎ フィルムの宙吊り構造で緩衝面拡大、振動緩和、スレ傷防止



2015年
「ジャパンスター賞」
受賞



◎従来とは違う発想・角度から、新市場・新需要の開拓と環境に配慮した製品や商品の開発を行っている

◎2015年日本パッケージングコンテスト出品以来、9年連続入賞



2015年 ジャパンスター賞
『ゆりかご』



2021年 輸送包装部門賞
『北海道メロントレー（大玉向け）』



一気開封袋 (PV+, PV、DF)

プラスチック製カットテープをなくし、
開封時に化粧紙を剥がすことで開封できる



作業性
向上

脱プラ

ゴミレス

2022年
「輸送包装部門賞」
受賞

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



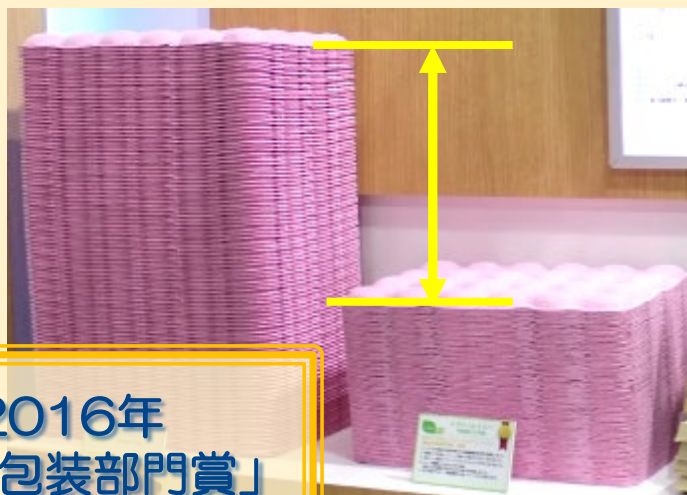
12 つくる責任
つかう責任



14 海の豊かさを
守ろう



トマトLs（ロー・スタック）トレー



2016年
「輸送包装部門賞」
受賞

梱包寸法短縮（当社比58%減）
トレー軽量化（当社比25%減）
在庫スペース削減

ドリンクキャリア



ファストフードチェーンでの
ご採用実績
全国の店舗で使用

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



15 陸の豊かさも
守ろう



パルピーインクジェット (iJ)

2023年
「パッケージデザイン賞」
受賞

ラベルなしで
美粧性の高い
デザイン印刷が可能



お客様の目に
留まるパッケージ



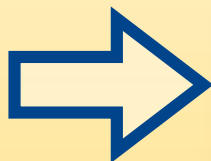
9 産業と技術革新の
基盤をつくらう

15 陸の豊かさも
守ろう

ミールキットトレイ

共働き世帯を中心にミールキットの需要拡大
プラ使用量は25g⇒7gへ約70%削減
リサイクル対応と耐久性の両立

従来のプラスチックトレイ



紙製トレイ



9 産業と技術革新の
基盤をつくらう



15 陸の豊かさも
守ろう



環境意識を一層高めるため

CO2削減への取組の一環として太陽光発電の導入



鞍手工場に導入済み
他工場でも検討中

鞍手工場



限りある資源を有効活用するため

オフィス古紙・機密古紙の回収

鶏卵パックの回収



子ども達にパルプモウルのリサイクルを
知ってもらうため

移動式パルプモウルド工場「アルエコ」による
啓蒙活動

12 つくる責任
つかう責任



15 陸の豊かさも
守ろう



アルエコKIDS

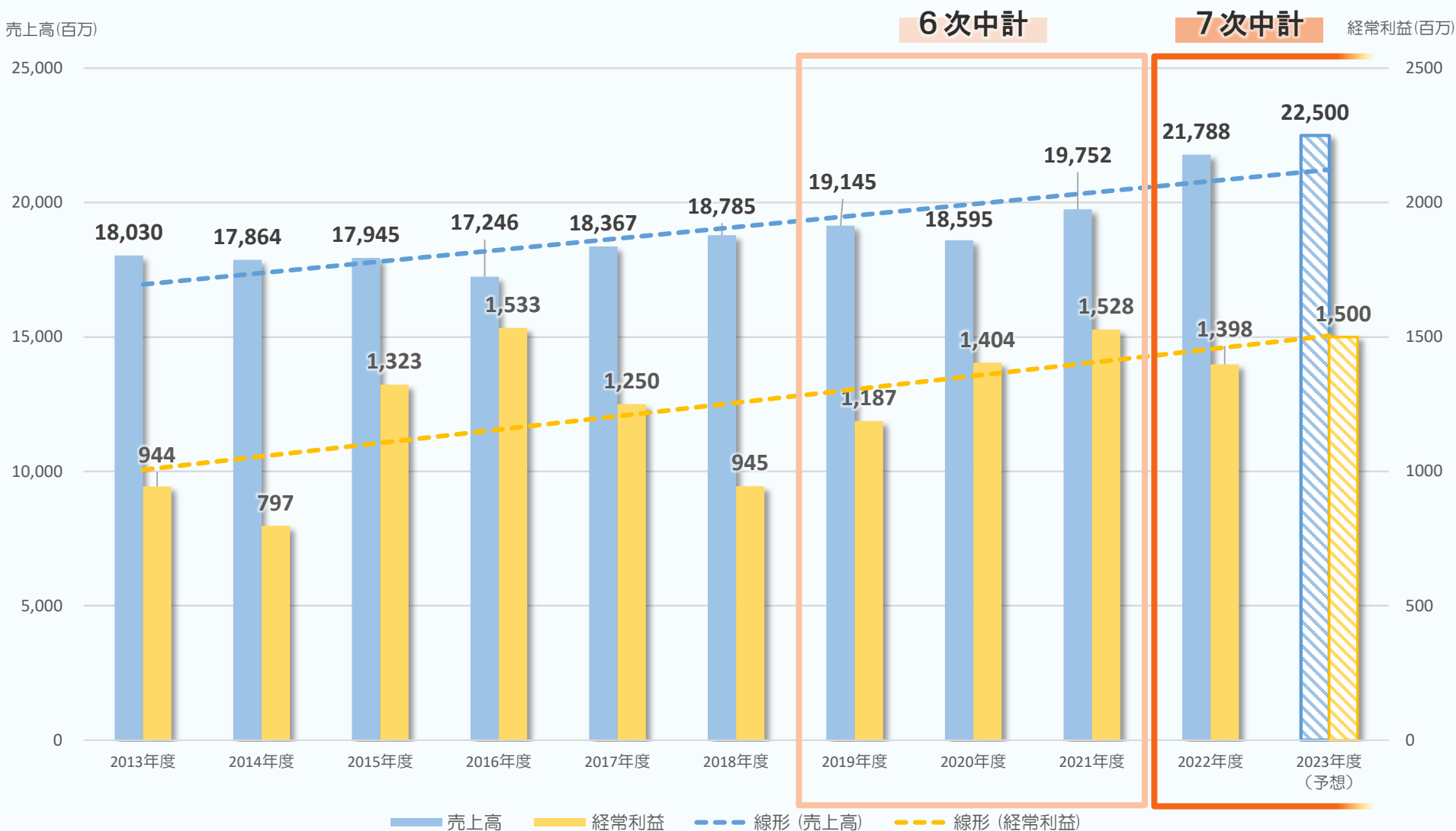


まつり八幡東

5. 連結売上高・経常利益の推移

設立以来赤字なし

過去最高である売上高217億に到達



経営方針

- ✓ パルプモールド、フィルム、重包装袋、段ボールの主要4製品における事業課題解決のスピードアップを図り、早期に計画を達成する。
- ✓ イノベーション活動を核に、積極的な設備投資を行い、製品事業の成長を促進する。
- ✓ 脱プラ、脱炭素の潮流に沿ったSDGsに資する活動や製品開発を進める。
- ✓ 社員にとって働きがいのある職場環境を整備し、社員と共に会社の発展を目指す。

成長戦略



パルプモールド

- 既存製品に美粧性などの新たな価値を付加した新製品の提案
- 脱プラに向けて食品分野や青果物分野で新たな需要の開拓

売上高（百万円）



成長戦略



段ボール

- 新設備導入で品質および生産性のさらなるレベルアップ
- パルプモールド製品等との複合提案で競合先との差別化

売上高（百万円）



成長戦略



フィルム

- 食品・電材・ヘルスケアなどの成長市場向けフィルムの増販
- リサイクル・バイオなどの環境配慮型フィルムの開発推進

売上高（百万円）



成長戦略



重包装袋

- 機械貼袋における密封機能向上と高品質化の推進
- 脱プラに資する戦略製品の拡販
- 海外市場での密封性能を活かした食品・合成樹脂市場への拡販

売上高（百万円）

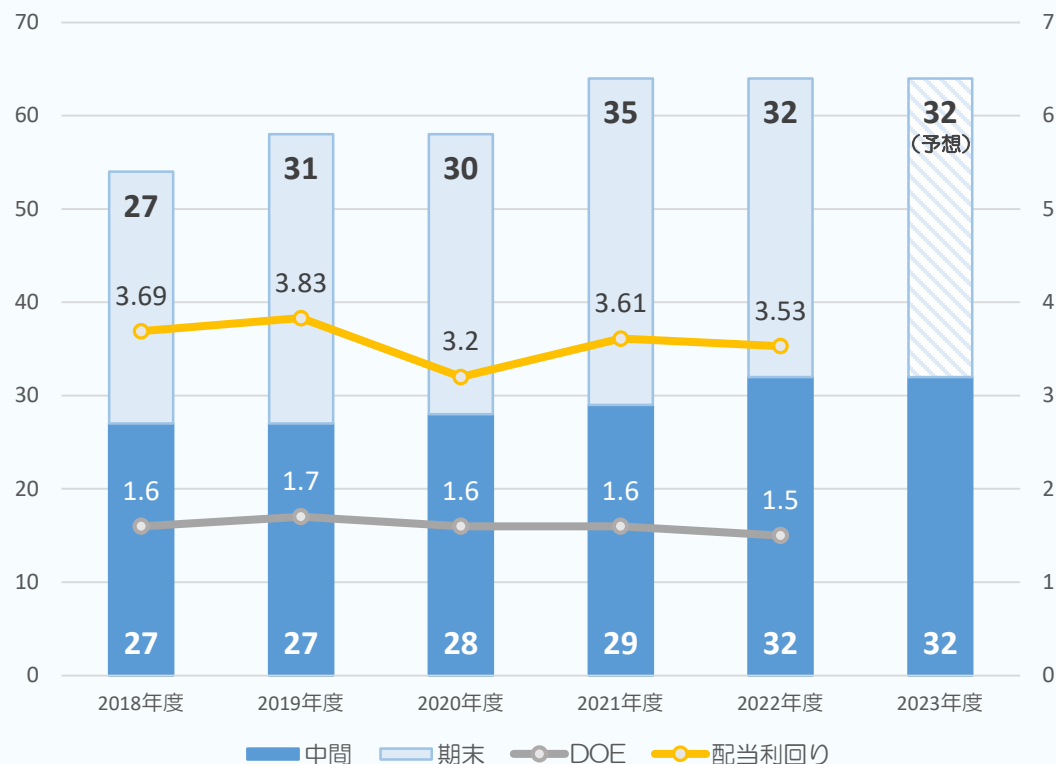


7. 配当方針、株主優待

当社グループは、生産性の向上等による利益体質の強化を図りながら、将来の事業展開に備えた内部留保を確保しつつ、連結純資産配当率（DOE）1.5%以上を目安に、**安定的に配当を実施する方針**としております。

上場以来約40年
減配・無配なし
安定利益と安定配当を継続

年間配当64円（予想）
直近配当利回り3.01%
※1月25日株価2,125円をベースとして





〈優待内容〉

保有株式数	優待内容
100株以上1,000株未満	当社オリジナルQUOカード 1,000円分
1,000株以上	当社オリジナルQUOカード 3,000円分

〈贈呈時期〉

毎年、定時株主総会の招集通知等に同封して送付いたします。

大石産業は…

包装資材 4 事業を展開する

日本唯一の製造・販売メーカー

大石産業は…

1947年の設立以来、赤字はなし

大石産業は…

1980年の上場以来、減配・無配なし

○顧客のために

常に新しく価値ある商品・サービスを提供する

○従業員のために

働きがいのある豊かな生活を実現する

○投資家のために

成長分野で、優れた業績を約束する

○社会のために

社会と地域に有用な存在となる

○地球環境のために

地域環境の保全に貢献する

大石産業株式会社 OHISHI SANGYO CO., LTD.

本資料の将来に関わる一切の記述内容は、現時点で入手可能な情報に基づく当社の判断によるものですが、現状または将来のリスクや不確実な要素が含まれています。

また、実際の業績は経済情勢の変化、法的規制の変化、自然災害等により変動する可能性があります。